

心理学的な支援と応用演習(学校・教育心理学)	単位数	履修方法(授業形態)	配当学年
	2単位	SR(演習)	1・2年
	担当教員	中村 恵子	

■授業のテーマ

学校臨床の中で湧き上がる「課題」をどのように研究の俎上に乗せるのかを探求する

■授業の目的

学校臨床で遭遇する課題に対し、心理学の研究論文としてのテーマの策定と方法論の選択について学ぶ。

■授業の到達目標

- ・学校臨床において授業者が遭遇した問題をどのように論文化したのか説明できる。
- ・研究テーマの策定方法について説明できる。
- ・研究テーマによって選択される方法論が異なることを説明できる。
- ・量的研究と質的研究の違いを説明できる。

■授業の概要

社会人が集う大学院の最大の利点は、その人がこれまでの経験の中で抱いてきた問い（課題）を学術論文として結実させられることだと思います。授業者である筆者自身も、スクールカウンセラーとして専門性を求めて社会人大学院に入学し、長期不登校の中学生を対象にした別室登校法を論文化し、それが筆者の学位論文となり、それまでとは別の人生を歩むことになりました。

本授業では、大学院で修士論文の作成を迫られた筆者が、どのように論文テーマを探求して論文化したのかという、筆者自身の論文作成の展開をモチーフにして「研究」とは何かを学んでいただこうと思います。また、授業の事前課題として受講生自身にも研究計画の作成を求め、PPTを用いたプレゼンテーションを経験いただき、授業内でいっしょに研究テーマを探求したいと思います。

■研究の視点

- ・研究テーマはどのように策定するのか
- ・方法論はどのように選択するのか
- ・仮説はどのように設定するのか
- ・論じるとはどのようなことなのか

■スクーリング事前課題（学修時間の目安：3～5時間以上）

各人の研究テーマについて熟考し、研究計画のPPTを作成ください。

■スクーリング授業計画（状況に応じて会場ではなくリモートで実施します）

	授業の内容	授業の方法
1	心理学論文の作成方法と中村論文の変遷	対面(会場)
2	調査研究を用いた学校適応の条件の抽出（修士論文）	対面(会場)
3	調査研究を用いた適応指導教室充実感の抽出（修士論文）	対面(会場)
4	調査研究を用いた適応指導教室からの再登校支援モデル開発（修士論文）	対面(会場)

	授業の内容	授業の方法
5	介入研究での事例研究と別室登校の支援モデル開発（修士論文）	対面(会場)
6	質的研究を用いた別室登校支援の成立プロセスとその要因（博士論文）	対面(会場)
7	質的研究を用いた別室管理の成立プロセスとその要因（博士論文）	対面(会場)
8	質的研究を用いたチーム援助の機能分析（博士論文）	対面(会場)
9	別室登校法の開発（博士論文）	対面(会場)
10	宮城県学び支援教室事業への発展	対面(会場)
11	質的研究法（グラウンデッドセオリー・アプローチ、KJ法、事例研究法）	対面(会場)
12	国連人権委員会の勧告にみる日本の教育制度の課題	対面(会場)

■レポート課題

スクーリング 事後課題	各人の研究テーマに引きつけ、その研究の目的と方法について論じなさい。
----------------	------------------------------------

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス

論文の価値は、論点の明瞭さにおかれます。直感による個人的な意見や感想を交えず、複数の文献からの根拠を示しながら結論を導くことを「論じる」といいます。この論理の客観性と明瞭性が論文の価値の決め手になります。

■評価の方法・基準

スクーリング時の参加度40%、プレゼンテーション20%、事後課題レポート40%

■参考文献（*印=大学から送付される必読図書）

- * 1) 中村恵子著 2026 『別室登校法：学校と適応指導教室での不登校支援と集団社会療法 第2版』 ナカニシヤ出版
- 2) 田上不二夫監修 中村恵子編著 2021 『学校カウンセリング：問題解決のための校内支援体制とフォーミュレーション』 ナカニシヤ出版
- 3) 中村恵子著 2023 『認知行動療法のストラテジー：行動修正法・行動形成法・認知行動療法・おまじない法』 ナカニシヤ出版
- 4) ハリス著 2017 『子育ての大誤解：重要なのは親じゃない（上下巻）』 ハヤカワ文庫